

平成 21 年度第 2 回幹事会報告

平成 21 年 7 月 10 日

於：大阪労災病院

[出席者]

幹 事 (佐藤道子、武田昭子、寺澤裕子、増田徹、松井美抄枝)
事務局長 (林 伴子)

[各部からの報告事項]

■事務局

(1) 会員異動：下記 2 施設から申し出を受けた。

入会：阪本研究所

今年度からの入会を希望

退会：愛染橋病院

(2) 医学情報サービス研究大会

2009 年 7 月 4～5 日 (北里大学) 若杉氏出席

■研修部

(1) 研修部会

2009 年 5 月 30 日に開催し、今後の予定について検討を行った。

(2) 勉強会・研修会

〈開催予定〉

・第 29 回勉強会

2009 年 7 月 13 日 (月) 14 時から大阪労災病院にて開催を予定している。参加予定者は 15 人。

・次回研修会について

夏休み期間中に大阪滋慶学園大阪ハイテクノロジー専門学校を会場にして開催する予定。

有効なプレゼンテーションの仕方・学校での文献検索のコツ (指導の実際)・電子書籍について・医学論文の成り立ち・文献の吟味などを候補に挙げて検討している。

・夜間勉強会については 9 月スタート、3 回コースでサーチャー研修を開催するために現在講師を探している段階である。

■会誌編集部

(1) 編集部会議

第 2 回 2009 年 5 月 23 日、藍野大学にて開催した。

(2) 会誌発行状況

28 巻 4 号 3 校

29 巻 1 号 原稿が集まっている状態

29 巻 2 号 原稿が集まっている状態

29 巻 3 号 特集記事執筆者の選定中

(1 件決定)

原稿の集まり具合などは悪くないが時間的なゆとりのない状況にあり遅れ気味である。

(3) 専門図書館の取材について

2009 年 7 月 3 日に下記 4 館へ取材を行った。29 巻 3 号の特集「魅力ある図書館」に掲載する予定である。

アカデミーヒルズ・六本木ライブラリー

大宅壮一文庫

国際子ども図書館

千代田区立千代田図書館

(4) 第 26 回医学情報サービス研究大会

出版物の販売を行った。合計 11 冊

(会誌、ならびに What's EBM?)

What's EBM? 6 冊

病院図書館 27(4) 1 冊

病院図書館 28(1) 2 冊

病院図書館 28(2) 1 冊

病院図書館 28(3) 1 冊

(5) 次の編集会議

2009 年 9 月 12 日、藍野大学にて開催する予定である。

■統計調査部

今回は簡易調査の年にあたる。2008 年度分の結果を踏まえて設問の手直しを行った素案を、事前に E メールで幹事宛に送信して意見を募っていた。今幹事会へはその修正版を提出する。追加点は機能評価の有無についてである。目的意識を明確にするため同時にアンケート調査を実施する。

電子メールで修正版を幹事宛に送信し、確認

後 2008 年度と同様のタイムスケジュールで行う予定である。

■ホームページワーキンググループ

・ホームページの更新作業について

リンク集や会員限定ページなどへの掲載内容について検討してもらいたい。

レイアウトや収載するコンテンツについて幹事会に承認を得るタイミングを確認したい。

・迷惑メール対策

掲示板に迷惑メールが増えたため対策の強化をはかる。

■目録サポートチーム

・7月26日に目録サポート部会開催予定(神戸)

修正箇所の確認、作業内容の調整などを行う予定である。

[協議・決定事項]

■事務局(総務・会計)

1. 入退会について

・阪本研究所

年会費の請求をまだ行っていなかったため、「初任者研修を受けること、目録の準備を行っていただき、当協議会活動に協力することは義務と考えていただくこと」を条件として提示する。入会申込があった時点で入会を可とする。

・愛染橋病院

2008 年度退会予定であったが事務局への連絡が遅くなっていた。今回は特例として退会を認める。

2. 会費未納機関への対応

従来は会費支払いの督促時に意志を確認し退会届を提出してもらう方法をとっていた。しかしこの方法は事務局の負担が大きい。督促作業の簡素化と数年間未納となっている会費への対処方法の2点について2010年度の運用を目指して検討してほしい。

簡素化の一つとして「自動退会」が提案された。しかし再入会を希望した場合の取り扱いなどについて決着しなかったこと、数年間未納となっている会費については具体的な金額や滞納状況を確認したのちに検討する必要がある。

そのため2009年度は従来通り会費の督促を行い、次回以降の幹事会で会則の変更も含めた対応方法を検討することにした。

3. 総会参加助成金

具体的な広報の方法、条件などを次回の幹事会で検討する。

4. 研究助成金

(1) 病院図書館、患者図書館で活用できるピクトグラムを作成する(新規):寺澤裕子、ほか以上1題を承認

5. 次回幹事会は2009年10月 大労災(予定)

■会誌編集部

会誌発行が遅れ気味になっていることについて、発行頻度について検討する必要もあるのではないかという提案があった。今後の検討課題とする。

■ホームページワーキンググループ

更新作業の手順は「幹事会へ諮る→仮ページの作成→修正案がでなければ実施」で行う。